

癌化学療法輸液約束処方 非ホジキンリンパ腫

癌種 悪性リンパ腫
 CD20陽性のB細胞性非ホジキンリンパ腫
 レジメン名 NHL1,2,3,4,5,6,7,8共通 Rituximab

薬品名(商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与日	投与時間	1クール期間
リツキサン	リツキシマブ	R	375mg/m ²	div	DAY1	下記参照	21日間(7~28日)

初回【DAY 1】

- ① NS 50ml + ポラミン 1A + ソルコーテフ 100mg / 15分 ☆別々のシリンジで混注
- ② NS 500ml + リツキサン mg / 50ml/hrから開始
 投与速度: 30分毎に 50ml ずつ上げる(100ml/hr → 150ml/hr → 200ml/hr → 250ml/hr → 300ml/hr → 350ml/hr → 400ml/hr)
- ③ NS 50ml / 全開

2回目以降回【DAY 1】

- ① NS 50ml + ポラミン 1A + ソルコーテフ 100mg / 15分 ☆別々のシリンジで混注
- ② NS 500ml + リツキサン mg /100ml/hrから開始
 投与速度: 30分毎に 100ml ずつ上げる(200ml/hr → 300ml/hr → 400ml/hr)
- ③ NS 50ml / 全開

< 調整方法 >

リツキサンは 1mg/ml となるように生理食塩水(5%Tzも可)で希釈する。(10倍希釈)
 輸液バックは緩やかに混和する。振とうにより泡立つと抗体凝集がおきる。

< 備考 >

- ① 投与速度は 初回は50ml/hr から開始し、30分毎に 50ml ずつ速度を上げる。最大 400ml/hr
- ② 2回目以降は 100ml/hr から開始し、30分毎に 100ml ずつ速度を上げる。最大 400ml/hr
- ③ infusion reaction に注意(投与速度とIR発現は相関する)。投与再開する場合は 投与速度を半分以下に下げる。
- ④ 化療前に HBsAg,HBcAb,HBcAb 原則確認。(抗体陽性症例は投与中、投与終了後12カ月はHBVDNAをモニタリング)
- ⑤ フィルター(0.2 μ mのインラインフィルター:テルモ)は使用可能。